

ものをつくり提案してまいりたい。

・食材は道が発信すべき柱となることから、道産食材を紹介しPRしてまいりたい。

3 北海道洞爺湖サミット

9月現在の状況

○プレスセンターをルストリゾートに設置することが正式決定（9月4日）

○携帯電話の通話エリア拡大

（国道37号、230号トンネル、高速道路トンネル内の不感地域解消に向け調整中）

○サミットホームページの開設（10月初旬）

○歓迎フラッグ等の設置事業

（洞爺湖温泉街、洞爺駅前、洞爺駅ホーム内、洞爺町市街地にフラッグや看板等を設置し気運の高揚に取組む。）

決定事項

1 町民会議内組織を次の4部会構成とすることになりました。

また、各部会が担う主な内容は次のとおりです。

○総務企画部会

国、道及び近隣市町村との

調整、サミット推進町民会議の運営及びサミット開催に伴う総合的な調整を行う。

○環境美化部会

町全域の環境美化と花いっぱい運動を通して快適な洞爺湖町を演出する。

○広報・記録部会

サミット関連資料の収集やサミット及び洞爺湖町の情報発信を行なうと共に、サミットにむけた町民の動きを写真や映像で記録する。

○観光・イベント部会

サミットに關したイベントの企画運営や観光ルートの設定、観光案内ボランティア育成など洞爺湖町の魅力をアピールする。町民団体と連携した英会話講座や各種研修を通して、ボランティア通訳の養成や町民自らが楽しめる国際交流事業を計画する。

2 町民会議ニュースを発刊する。

町民会議は傍聴が可能ですが、ぜひ傍聴してください。



国際化へ向けて環境をテーマに ホテル・旅館セミナー開催

外務省、環境省、北海道などが主催する、北海道洞爺湖サミットに向けたホテル・旅館の環境経営セミナー「環境経営でコスト削減、ブランド価値向上へ！」が9月20日、洞爺湖文化センターで開催されました。

地球温暖化などの環境問題がサミットにおける最大のテーマとなっていることから、環境に配慮したサミットを目指す政府が主導し、ホテル・旅館の経営者を対象に環境に配慮した経営を広めようと開催したものです。

この日は、地元をはじめ、蔵相会談や環境相会談の開催地域からも訪れ、約60人が参加しました。リサイクルコーディネーターの和田孝一氏が「環境経営は魅力ある省コスト経営」と題して基調講演をおこない、東京のホテルニューオータニ時代に手がけた、排熱を利用したコー

ジェネシスシステムで生ゴミを乾燥たい肥化し、肥料に加工した上で販売するといった、一連の仕組みを紹介しました。



洞爺湖文化センターで行なわれた環境経営セミナー

このほかにも、帝国ホテル（東京都）や星野リゾート（長野県）などの事例紹介や旅行代理店担当者によるエコツーリズムについての講演も行われ、環

境負荷の軽減が観光の魅力となる世界的潮流が繰り返し示され、参加は熱心に聞き入っていました。